

課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために 令和8年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、 令和7年度における取組の評価・分析を 踏まえた取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現状の 値の数	単 位	本 年 度 の 目 標 値
③学校と家庭 の課題	02 放課後等 における多様 な体験活動	少子高齢化や過疎化、人口減少等により地域のつながりが希薄化し、子ども同士の交流や学び合いの機会、保護者以外の大人との関わりも減少しているなか、子ども達が放課後を安心して過ごし、多様な経験・活動を行うことができる居場所の充実が求められている。	引き続き、全小学校区において、放課後子ども教室を実施し、健全な遊びの場と様々な体験、交流および学習の機会を提供する。 具体的には、子ども同士で遊べるような企画調整を行うほか、季節折々の行事開催、地域住民等の協力を得ながらの交流活動の実施などにより、子ども達の豊かな人間性を育む。	高齢化などにより、従来の地域住民からの協力が得られにくくなってきている。年配の方ともできるような交流活動の工夫を行うとともに、新たな方からの協力が得られるよう、ボランティア募集などの広報活動に力を入れていく。	放課後子ども教室への活動(遊び、学習、交流など)の充実を目指す。	活動等への児童の満足度 【児童館等利用者への満足度アンケート結果】	74	%	100